

平成29年度

四季・彩りの森復活プロジェクトに係る四季の森施業等業務
受託候補者募集要項



■ 応募期間

平成29年11月14日（火）から平成29年11月28日（火）まで

※ 応募書類等は、直接御持参ください。

■ 受付及び問合せ先

京都市産業観光局農林振興室林業振興課（担当 藤原，中筋）

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL：075-222-3346 FAX：075-221-1253

Eメール：ringyosinko@city.kyoto.lg.jp

平成29年11月

京都市産業観光局農林振興室林業振興課

1 目的

本業務は、四季・彩りの森復活プロジェクトの一環として、森林衰退の原因となったナラ枯れ跡地を中心に、ニホンジカ等による森林植生への食害や外来植物の繁殖、林内の日照不足等、不健全な状態にある林分において、京都市三山景観保全・再生ガイドライン（平成23年5月都市計画局策定）に基づき、必要な森林整備（以下、「四季の森施業」という。）を実施する。

2 業者選定の趣旨

景観の悪化、土砂の流出、生物多様性の劣化等が懸念されるナラ枯れ跡地等の林分において、森林の有する多面的機能を回復させ、歴史都市・京都の四季に相応しい価値ある森林を育成するためには、その現場に合った樹種の選定や現場の状況に応じた適正な植栽を施し、さらには、最適なシカ等の食害対策を講じることなどが必要である。

そのためには、表層地質や地形の凹凸などの森林立地条件※等の専門的な知識があり、森林の有する多面的機能を回復させるための四季の森施業の実実施計画・設計書の作成と、これに基づく四季の森施業を行うことができる技術力を有し、これらを総合的に実行できる能力が求められる。

特に、木の特徴を捉え、現場の状況に応じた苗木の組み合わせ方や木の生長を踏まえた植栽配置のデザイン力や技術力は極めて重要となる。

したがって、価格だけではなく、これらを提案でき実行能力のある相手方を選定する必要があることから、公募型プロポーザル方式による業者選定を行うものである。

※ 森林立地条件

- ・表層地質（花崗岩、泥岩、変成岩、チャート等）
- ・地形の凹凸（凸型、凹型）
- ・堆積区分（残積土、匍行土、崩積土）
- ・斜面勾配（30°未満、30°以上）
- ・表層土粒径（粘性土、細粒土、礫質土、岩盤節理）
- ・斜面方位（東、西、南、北）など

3 実施箇所及び森林の現況

(1) 実施箇所

京都市左京区一乗寺坂端26-1

(2) 対象面積

2.0ha

※ 実施箇所のうち四季の森施業の対象とする面積

(3) 森林の現況

ア 植生

当該地は、旧薪炭林由来のコナラ林であり、ナラ枯れ被害を受けて全体の3分の1程度が枯死したものとみられる。

林床は疎らであるが、崩壊地以外では、落葉層を含む表土が残存している箇所が比較的多い。

また、シカの不嗜好性植物であるオオバノイノモトソウは緩斜面において、20%を超える被度密度があるが、当該箇所では食害を受けている。

(植生構成種)

高木層：コナラ，アベマキ，タカノツメ など

亜高木層：アラカシ，リョウブ，エゴノキ，ソヨゴ，フジ など

低木層：ヤブツバキ，サカキ，シロダモ，ヤブニッケイ，ヒサカキ，シキミ など

草本層：オオバノイノモトソウ，マツカゼソウ など

イ 表層地質

崩壊地が西側と東側に2箇所あり，花崗岩マサ土※1が堆積しているが，土層厚は薄く，ところどころ基盤岩が露頭している。

西側崩壊面には，数箇所のガリーエロージョン※2が形成されているが，斜面崩壊は，ガリーエロージョンの拡大によるものであるというより，高木類の根系の支持力不足，シカによるかく乱，降雨浸食を原因としている。

この箇所は，勾配が急峻な南向き斜面で林床の落葉層の堆積が見られないことから土壌流出が生じている。

東側崩壊地は，ナラ枯れを受けたコナラ大径木の倒伏ではなく，樹幹及び樹冠に対して根系の支持力が不足しているため根返り倒伏し，崩壊を起こした。この倒伏を原因として，裸地でアラカシなど3本の巻添え倒伏が含まれている。この箇所は，マサ土の厚みが大きく根系が節理※3に十分貫入していないため，今後も裸地の拡大が予想される。

※1 マサ土：花崗岩が風化してできた砂のこと

※2 ガリーエロージョン：雨水が直接土地を削ってできる浸食溝のこと

※3 節理：岩体に発達した規則性のある割れ目の内，両側にずれのみられないものをいう。マグマ等の冷却固結や地殻変動の際に生じる。

ウ 社会的特性

隣接した谷あいの平坦面は，曼殊院境内に近く，観光地としてのポテンシャルが高い立地である。また，対象区域の崩壊箇所は，市街地からよく見える箇所である。

4 業務内容

(1) 四季の森施業

ナラ枯れ跡地等の林分において，森林の有する多面的機能を回復させ，歴史都市・京都の四季に相応しい価値ある森林の育成を図るために，以下に示す森林目標像に向けた基本方針と提案された基本計画に基づき，実施計画・設計書を作成し，四季の森施業を実施する。

ア 森林目標像について

当該地は，谷あい直接，光を受ける時間が限られているので，耐陰性の高いイロハモミジを中心に植栽し，針広混交林の育成を目標像とする。

以下(ア)，(イ)のとおり微地形と立地条件に応じて，森林目標像を設定する。

(ア) 斜面崩壊地（残積性裸地）上部

高木層：モミ，オオモミジ，アカシデ など

亜高木層：ナナカマド，リョウブ，ウラジロノキ，マルバアオダモ など

低木層：ツクバネウツギ，カクミノスノキ，ウツギ など

(イ) 崩壊地（崩積性裸地）下部

高木層：イロハモミジ，ムクノキ など

亜高木層：ヤブツバキ，モッコク，ザイフリボク，マルバアオダモ，エゴノキ
など

低木層：ノリウツギ，ヤマブキ，ヤブムラサキ，ガマズミ など

イ 基本方針

微地形毎に樹種を選択し，配植することが重要である。以下の点に留意しながら実施計画を作成すること。

(ア) 景観的機能

- a 地域性苗木（京の苗木）の中でも，紅葉木等の景観木を主に用いること。
- b 規則的かつ幾何学的な配植ではなく，地形に合わせて，景観林として相応しい配植とすること。

(イ) 斜面防災的機能

- a 土壌緊縛力の強い樹種（イロハモミジ，オオモミジ，タムシバ）等を適用すること。
- b 表土全体にわたって根系のネットワークが形成されるような配植を行うこと。
- c 根系のネットワークにより表土流出を抑止することが難しい箇所においては，シガラ，浸食防止ネット等を設置すること。
- d 寿命の長い高木性及び亜高木性樹種については，分解性植栽基盤柵を適用すること。

(ウ) 全般に係る留意点

- a 防鹿対策については，作業箇所の多くが急斜面となるため，微地形に応じて，最少で4×4 m²程度のパッチディフェンスを設け，分解性植栽基盤柵とともに単木防鹿柵を適用すること。
- b 地形及び土壌の堆積状況，光条件に応じて苗木植栽すること。
- c 当該地の土壌の多くを占める花崗岩マサ土はいったん裸地になると，凍結融解によって，表土が安定しにくく，植生の回復が難しいため，表土の安定化を図ること。
- d 崩積性基盤のマサ土部分では，その厚みに応じて高木性樹種を選択するとともに，マサ土の厚い部分では亜高木，低木性樹種を組み合わせ，森林の階層構造が得られるように工夫すること。
- e 樹冠上部が広がっている樹種や樹勢が低下しているなど光環境を阻害する樹種を伐採，除伐し，必要に応じて枝おろしすること。
- f 四季の森施業を実施した区域については，ポケットコンパス又はデジタルコンパスにより，測量すること。

(2) 案内表示板（1基）の設置

市民が四季の森施業の内容を分かりやすく理解できるよう、案内表示板（高さ1.5m×幅1.0m程度）を設置する。素材には、京都市内産木材「みやこ杉木」を使用し、視認性が高く現地の景観に配慮したデザインとする。設置箇所については、本市と協議するものとする。

5 応募資格

本募集に応募する資格を有する者は、次に掲げる要件をすべて満たすものとします。

- (1) 公募開始日から契約日までの期間に、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の期間が含まれていないこと。
- (2) 京都市契約事務規則第4条第2項に規定する一般競争入札有資格者名簿若しくは規則第22条第2項に規定する指名競争入札有資格者名簿に登載されている者であること。

6 応募手続等

(1) 受付・問合せ先

京都市産業観光局農林振興室林業振興課（担当 藤原，中筋）

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

TEL：075-222-3346，FAX：075-221-1253

Eメール：ringyosinko@city.kyoto.lg.jp

(2) 応募期間

平成29年11月14日（火）から平成29年11月28日（火）まで

※ 土日、祝日除く、午前8時45分から午後5時30分までとする。

※ 応募書類の提出は、直接持参に限る。

(3) 応募書類

ア 応募申請書（第1号様式）

イ 応募者の概要がわかる資料（任意様式）

ウ 企画提案書（任意様式）

(ア) 本業務の実施体制を示すこと。

(イ) 基本計画を添付すること。

※ 基本計画の内容は、以下a～eを想定している。

a 実施する四季の森施業の概要

b 別紙位置図、航空写真、現地写真等を用いた四季の森施業のエリア分け図

c エリア毎の四季の森施業方針

d エリア毎の植栽手法や防鹿対策等の概略図（現地写真を用いても良い）

e 案内表示板の概略

エ 類似業務の実績一覧（第2号様式）

オ 受託希望金額に関する見積書（任意様式）

カ その他応募者が必要と判断した書類（任意様式）

(4) 提出部数

正本 1 部， 副本 5 部

7 受託候補者の選定

(1) 選定方法

受託候補者の選定に当たっては、「四季・彩りの森復活プロジェクトに係る四季の森施業等業務受託候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を開催し、「平成29年度四季・彩りの森復活プロジェクトに係る四季の森施業等業務受託候補者審査基準」に基づき、応募書類の内容について審査及び評価を行い、最も優れた提案を行った者を受託候補者として選定する。応募者が1者であった場合は、採点結果が一定点数（平均60点）以上であり、かつ選定委員会において本業務の受託候補者として適切と判断された場合、受託候補者として決定する。

(2) 評価項目（かっこ内は基準点。100点満点）

- ア 本業務の実施体制が十分にあるか（10点）。
- イ 基本計画における四季の森施業の内容は適当であるか（50点）。
- ウ 案内表示板の設置が適当であるか（10点）。
- エ 提案内容に、その他の卓越したアピール点があるか（10点）。
- オ 過去に実施した類似業務の実績が豊富か（10点）。
- カ 見積書の金額は適当か（10点）。

(3) 受託候補者の決定

平成29年12月に受託候補者を決定し通知する。

(4) 企画提案書の無効

次に掲げる事項に該当する場合は、応募書類を無効とし、選定の対象外とする。

- ア 「5 応募資格」に掲げる資格を有しない者が応募書類を提出した場合
- イ 応募書類に虚偽の内容が記載されていた場合
- ウ 見積金額が契約予定金額を超えていた場合

8 委託契約

(1) 契約時期

平成29年12月

(2) 契約期間

契約締結の翌日から平成30年3月23日（金）まで

(3) 契約予定金額

上限13,900千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

(4) 提出物

- ア 実施計画・設計書 一式
- イ 出来形数量集計表 一式

- ウ 出来形図 一式
- エ 業務写真帳 一式
- オ その他本市が必要とする書類

(5) 留意事項

- ア 本市担当職員との連絡を密にして業務を実施する。
- イ 業務の進捗よくに当たっては、本市担当職員と協議し、その指示に従うこととする。
- ウ 本業務の実施により得られた成果は、本市に帰属する。
- エ 本業務の受託契約の締結及び実施に際しては、本市との協議によって業務内容の組み換えを行うことがある。
- オ 本業務の仕様書に疑義が生じた場合は、本市担当職員と協議し、その指示に従うこととする。

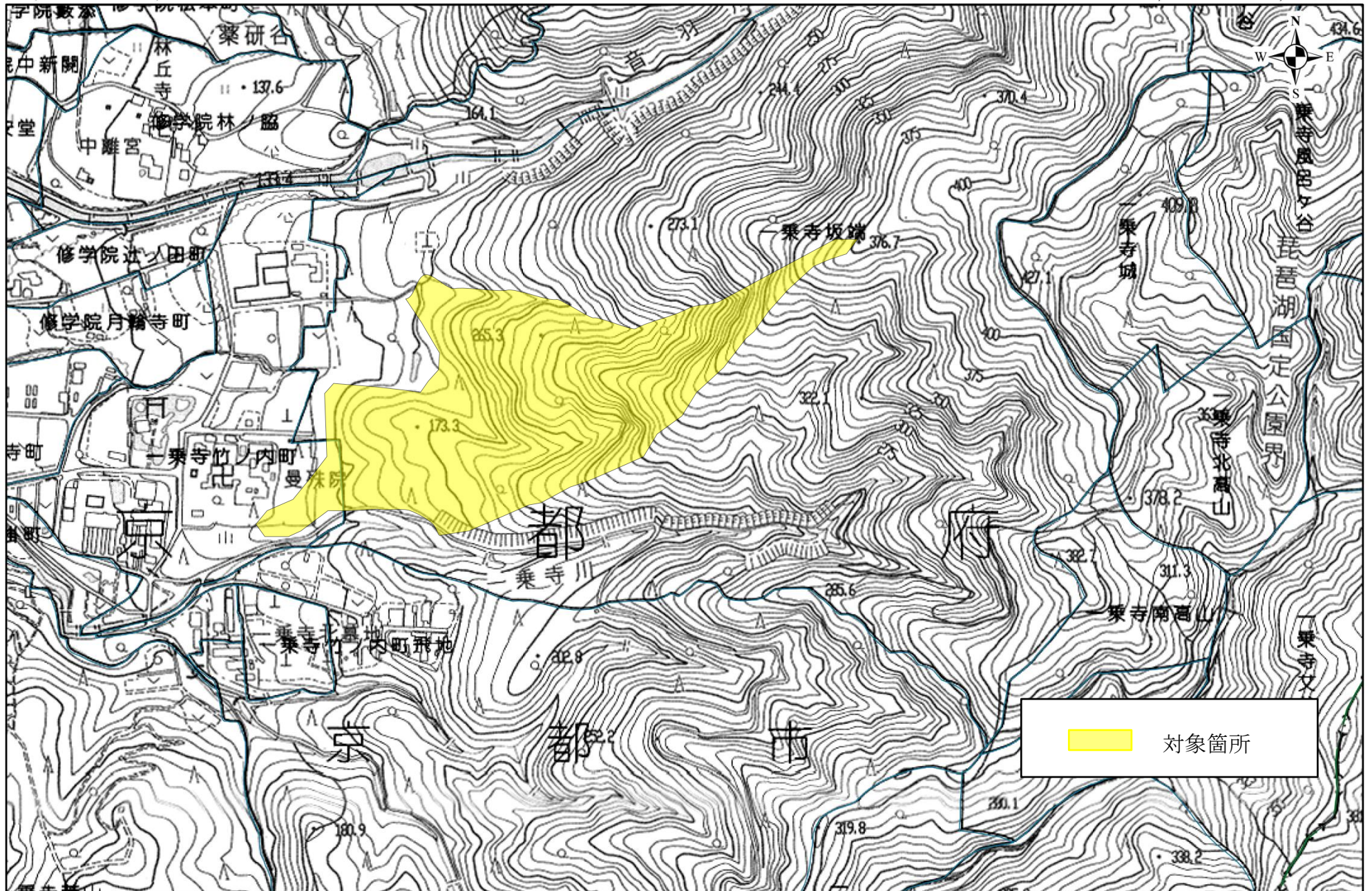
9 その他

- (1) すべての応募書類の作成及び提出に関する費用は、応募者の負担とする。
- (2) 公募手続に置いて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (3) 提出期限以降の提出には応じられない。
- (4) 提出された応募書類について、必要に応じて、電話又は面談等で内容を確認する場合がある。
- (5) 応募書類は受託候補者の決定のためのみに使用し、他の目的には使用しません。ただし、公文書の公開請求による公表等、必要な場合には、企画提案書等の内容を本市が無償で使用できることとする。
- (6) 応募書類は理由の如何に関わらず返却しない。
- (7) 質問は開庁時間内において随時受け付ける。
- (8) 現地への視察は、平成29年11月15日(水)、平成29年11月21日(火)のいずれかの日で本市職員の案内により行うものとする。なお、別日での視察も相談に応じる。(要事前連絡)

平成29年度四季・彩りの森復活プロジェクトに係る四季の森施業等業務 位置図

-18,199.4696 -105,016.9209

-16,817.5946 -105,016.9209



-18,199.4696 -105,922.3584

1:5,000

40 20 0 40 80メートル

-16,817.5946 -105,922.3584

第1号様式

応 募 申 請 書

平成 年 月 日

(あて先) 京 都 市 長

住所又は所在地
商号又は名称
代表者氏名

印

下記の件に係る公募について応募申請します。
なお、添付した書類については、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 件 名

平成29年度四季・彩りの森復活プロジェクトに係る四季の森施業等業務

2 添付書類

- (1) 応募者の概要がわかる資料
- (2) 企画提案書
- (3) 類似業務の実績一覧(様式2)
- (4) 受託希望金額に関する見積書
- (5) その他応募者が必要と判断した書類

3 本提案に関する連絡先

- (1) 担当者役職・氏名
- (2) 電話番号
- (3) FAX 番号
- (4) Eメール

第2号様式

同種・類似業務の主な実績一覧

委託機関名	業務の名称	受託金額	業務の概要

※ 用紙に収まりきらない場合は、同様形式で追加してください。

※ 業務概要欄に、受託年度を記載してください。